研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： 同一者の血流情報に基づく心筋の虚血診断補助システム

2. 個人研究者名

河窪 正照（九州大学大学院医学研究院 助教）

3. 事後評価結果

手軽だが精度が低い単一光子放出コンピューター断層撮影（SPECT）から、高精度な陽電子放射断層撮影（PET）データを推定する深層学習モデルを開発する研究であり、着実に課題を遂行し、原著論文、国際学会、特許出願と多くの成果をあげている。当初の研究目的は十分に達成できていると考えられる。医療機器プログラムとしての開発にも着手しており、多施設研究に発展させるなど、社会・経済的な波及効果も見られる。本研究領域において、他の研究者や総括、アドバイザーとの議論を通じて、自身の研究の方向性を確立しており、今後も保健学領域において医学と情報学の橋渡しができる人材として活躍が期待される。